

新指定文化財速報展「仏法寺蔵書 －祈りと学びを伝える文化財－」を開催します

令和8年4月に諏訪市有形文化財として「仏法寺蔵書」が新たに指定されたことを記念して、その一部を公開し新指定文化財をいち早く紹介します。

- 1.期間 7月14日(火) ～8月16日(日)
- 2.会場 諏訪市博物館 企画展示室
- 3.時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
- 4.入館料 一般310円 小中学生150円(諏訪地方在学・在住の小中学生は無料)
- 5.休館日 7/21、27、8/3、10、12
- 6.関連イベント 展示解説 8/1(土) 午後1時30分～2時

諏訪市教育大綱 基本理念

誰もが輝き 誰もが幸せ
新たな時代を切り拓き
つながり続ける **学びの和**

〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2
(諏訪市博物館内)

諏訪市教育委員会事務局 生涯学習課
文化財係(担当) 三澤・中島
電 話 0266-52-8522
FAX 0266-52-6990
メール bunkazai@city.suwa.lg.jp

市有形文化財
新指定記念

仏法寺蔵書

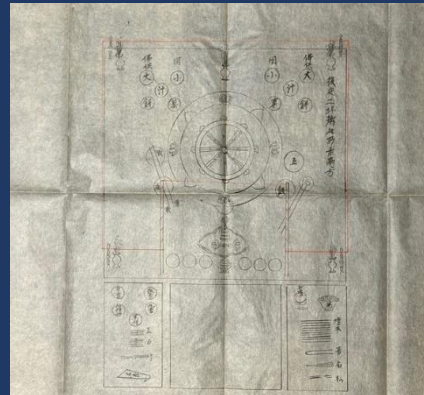
—祈りと学びを伝える文化財—



妙法蓮華經
(鎌倉時代)



大疏啓蒙 第一
(江戸時代前期)



護摩壇図
(江戸時代中期)

令和8年4月、新たに「仏法寺蔵書」が諏訪市の有形文化財に指定となりました。

仏法紹隆寺*（諏訪市四賀）の歴史は古く、室町時代には僧侶の学問所や諏訪社（現諏訪大社）

の社務、江戸時代には藩主の祈祷寺院としても活動した、諏訪地域の有力寺院です。

今回指定されたのは、仏法寺が所有する仏教に関する經典や書物など、2,621点の蔵書です。

本展示では、その資料の一部を公開し、新指定文化財をいち早く紹介します。

*指定名称にもなっている「仏法寺」は「仏法紹隆寺」の通称

新指定後、初公開。

2,621点が伝える祈りと学び、
その一端をご覧ください。

会期 令和8年
7月14日(火)－8月16日(日)
9:00－17:00(入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(7月20日は開館)、
7月21日、8月12日

イベント 展示解説
8月1日(土)13:30～14:00

会場  諏訪市博物館 企画展示室

〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2
TEL.0266-52-7080
FAX.0266-52-6990
<https://suwacitymuseum.jp>



入館料 一般310円 小中学生150円
(20名以上で団体料金 一般200円 小中学生100円)
諏訪地域在住または在学の小中学生は無料

お問合せ: 諏訪市教育委員会生涯学習課文化財係 TEL. 0266-52-8522 Email. bunkazai@city.suwa.lg.jp